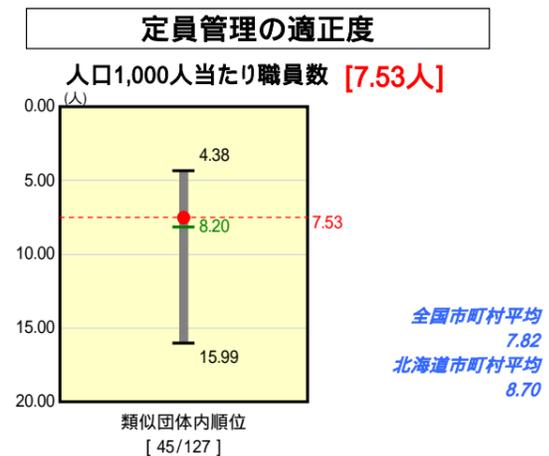
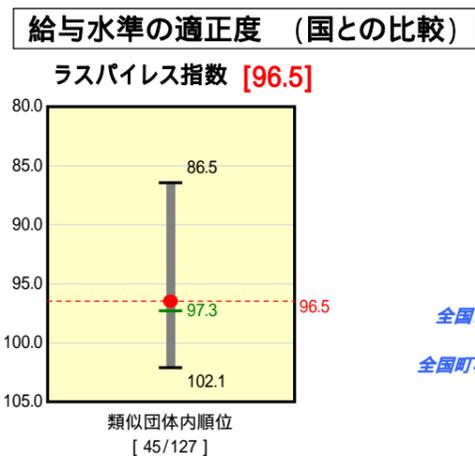
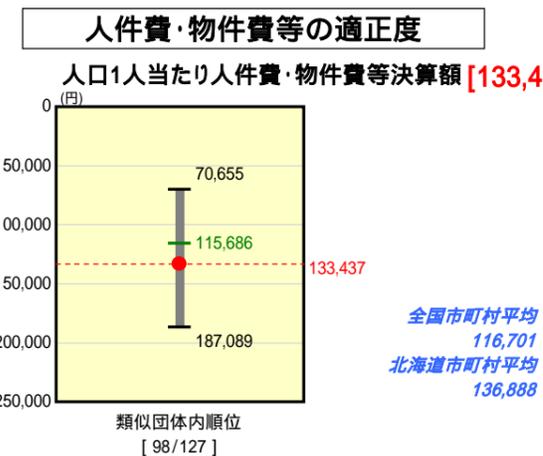
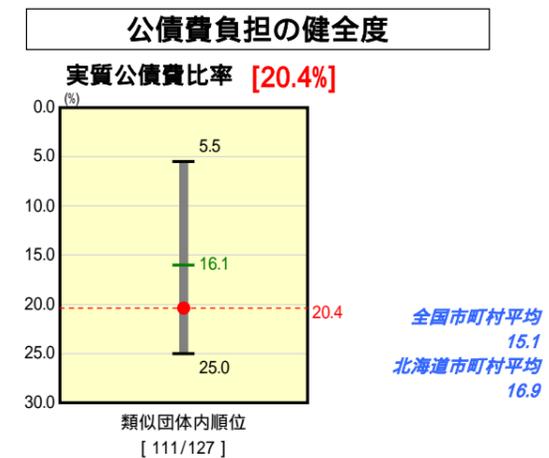
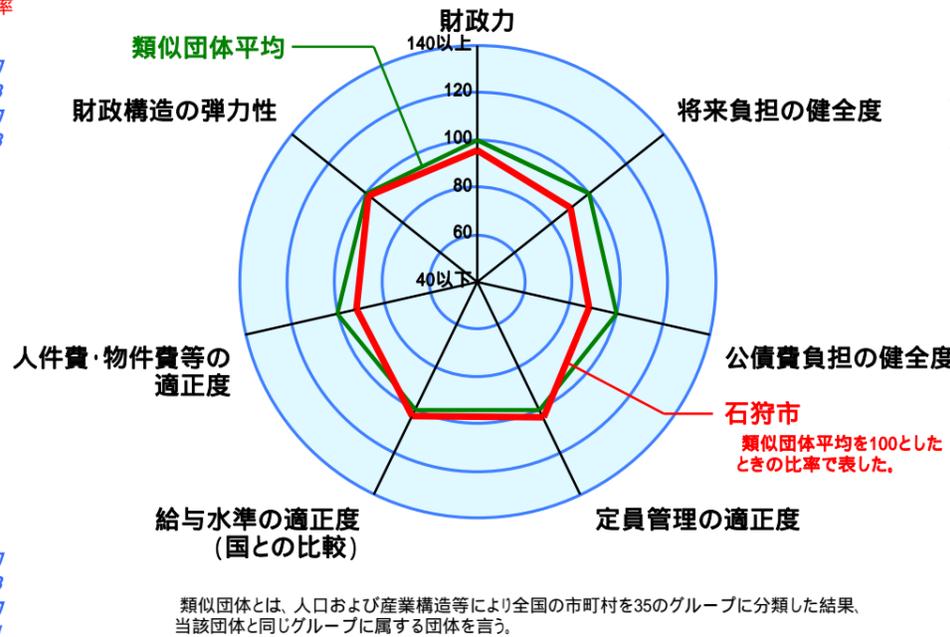
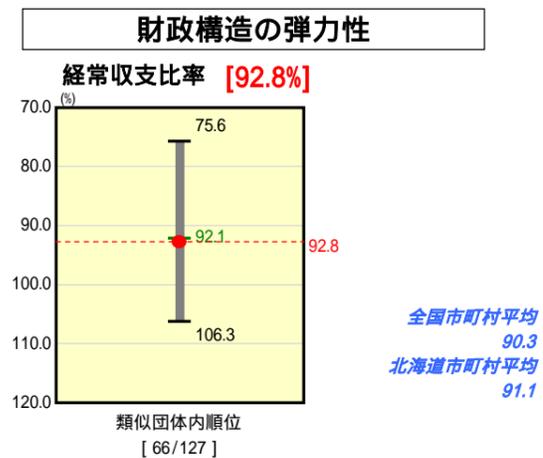
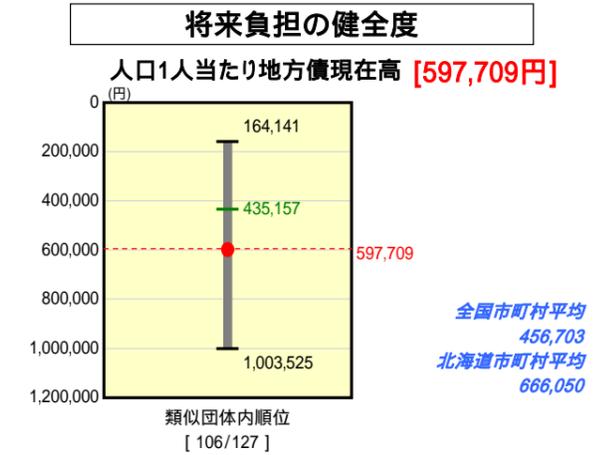
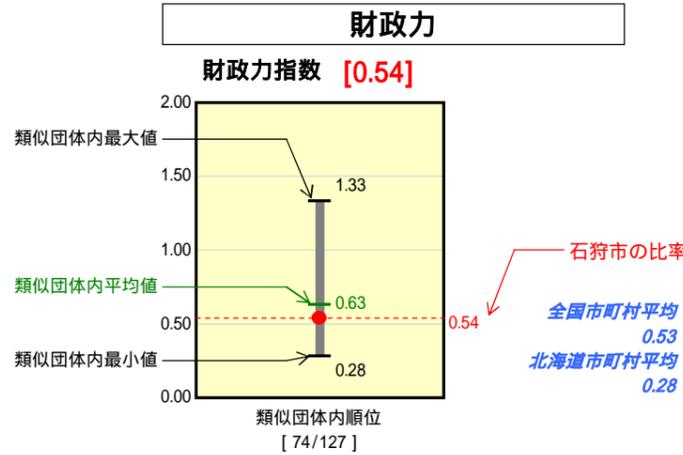


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

北海道 石狩市

人口	61,328 人	(H19.3.31現在)
面積	721.86 km ²	
歳入総額	29,368,110 千円	
歳出総額	29,240,746 千円	
実質収支	106,296 千円	



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数... 合併により一時的に落ち込みを見せたが、石狩湾新港関連企業の業績改善による税収の増等により、指数の改善が見られた。今後は、収支バランスの改善を掲げた市独自の「財政再建計画」を遵守することにより、更なる財政の健全化を図る。

経常収支比率... 類似団体平均より若干上回っているが、市の傾向としては昨年比で0.5%改善している(93.3 → 92.8)。本市の義務的経費に大きな負担となっていた公債費償還のピークを過ぎ、また平成18年に低利率への借換を行ったことから、減少基調へと転じた。また、人件費も退職不補充で定員削減を行っていることから、義務的経費が改善されてきている。今後は経常収支比率を90%未満とする目標を掲げた、「財政再建計画」を遵守することにより、更なる財政の健全化を図る。

人口1人当たりの人件費・物件費等決算額... 類似団体平均より若干上回っているが、市の傾向としては昨年比で12,364円(8.4%(類団8.1%))改善している。この要因としては、合併後初の統一予算編成の中で、徹底的な物件費等の見直しを行ったことによる合併メリットが働いた。また、人件費も退職不補充で定員削減を行っていることから、今後更なる改善が見込まれる。

人口1人当たり地方債残高... 昨年に引き続き類似団体の平均を上回っているが、市の傾向としては昨年比で19,983円(3.2%(類団1.3%))改善している。これは、市制施行に伴う大型公共施設建設等に伴う公債費の償還がピークを過ぎ、また平成18年に低利率への借換を行ったことから、減少基調へと転じたためである。今後は財政再建計画及び公債費適正化計画の下、市債の発行額を単年度あたり10億円以下に抑えるなどの数値目標を掲げ、更なる残高の縮減に努める。

実質公債費比率... 昨年に引き続き類似団体の平均を上回っているが、市の傾向として単年度ベースの比率(報告値は16.17.18の3年平均)では、減少基調に転じている。今後も堅調な減少基調を続けるため財政再建計画及び公債費適正化計画の下、市債の発行額を単年度あたり10億円以下に抑えるなどの数値目標を掲げ、公債費の縮減に努めていく。

人口1000人当たりの職員数・ラスパイレース指数... 合併以前から類似団体平均を下回っている。今後とも、財政再建計画に沿った形で適正な管理を行う。